学校番号	211

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	錬成　古文２＋　　（尚文出版）						
副教材等	即戦ゼミ　入試頻出　新国語問題総演習　四訂版（桐原書店） プレミアムカラー国語便覧　改訂版（数研出版） 学ぶぞ古文と漢文（尚文出版） 古文単語覚えるぞ３２１（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・言語文化や古典探究で身につけた知識を活用したくさんの問題を演習形式で読解します。
・古典精読と並行して単語や文法事項の確認も進めていきます。
・日々の予習とラーニングワークを用いた復習により、学習内容の定着を図りましょう。
・たくさんの古文を主体的に読み進め問題に取り組み、進路実現につながる力を養いましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】古典の文章読解のために必要な知識や技能を習得し、作品やその背景に対する理解を深める。
【思考・判断・表現】論理的に考える力や深く共感したり、豊かに想像したりする力を伸ばし、古典を通した先人のものの見方、感じ方、考え方とのかかわりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力・人間性等】古典の文章を読み取るための基礎知識を積極的に身につけようと努力している。またその知識をもとにして積極的に古典を読み取ろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	古典の文章読解のために必要な古語や古典文法といった知識や技能を習得し、作品やその背景に対する理解を深めている。	論理的に考える力や深く共感したり、豊かに想像したりする力を伸ばし、古典を通した先人のものの見方、感じ方、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	古典の文章を読み取るための基礎知識を積極的に身につけようと努力している。またその知識をもとにして積極的に古典を読み取ろうとする態度を示している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	演習読解 【教材】 1『十訓抄』 2『発心集』 3『方丈記』 4『一休ばなし』 5『宇治拾遺物語』	a．文語文法の決まりについて理解を深める。 a．語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b．(読) 語り伝えられた背景事情について理解を深める。 b．(書) 古典特有の表現に注意して展開や内容を的確に捉える。 c．作品を読み比べ、共通点や相違点などを積極的に見つけ、まとめようとしている。	小テスト 定期考査	定期考査 学習課題	問題演習 振り返りシート
	演習読解 【教材】 6『平家物語』 7『今昔物語集』 8『おくのほそ道』 9『紫式部日記』 １０『玉勝間』 １１『落窪物語』	a．文語文法の決まりについて理解を深める。 a．語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b．(読) 語り伝えられた背景事情について理解を深める。 b．(書) 古典特有の表現に注意して展開や内容を的確に捉える。 c．作品を読み比べ、共通点や相違点などを積極的に見つけ、まとめようとしている	小テスト 定期考査	定期考査 学習課題	問題演習 振り返りシート
二学期	演習読解 【教材】 １２『枕草子』 １３『更級日記』 １４『宇津保物語』 １５『土佐日記』 １６『堤中納言物語』 １７『篁物語』 １８『更級日記』	a．文語文法の決まりについて理解を深める。 a．語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b．(読) 語り伝えられた背景事情について理解を深める。 b．(書) 古典特有の表現に注意して展開や内容を的確に捉える。 c．作品を読み比べ、共通点や相違点などを積極的に見つけ、まとめようとしている。	小テスト 定期考査	定期考査 学習課題	問題演習 振り返りシート

	演習読解 【教材】 １９『無名抄』 ２０『世間胸算用』 ２１『枕草子』 ２２『古今著聞集』 ２３『源氏物語』 ２４『俊頼髄脳』 ２５『雨月物語』	ａ．文語文法の決まりについて理解を深める。 ａ．語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ｂ．（読）語り伝えられた背景事情について理解を深める。 ｂ．（書）古典特有の表現に注意して展開や内容を的確に捉える。 ｃ．作品を読み比べ、共通点や相違点などを積極的に見つけ、まとめようとしている。	小テスト 定期考査	定期考査 学習課題	問題演習 振り返りシート
三学期	演習読解 【教材】 ２６『源氏物語』 ２７『平家物語』 ２８『和泉式部日記』 ２９『大鏡』 ３０『栄花物語』	ａ．文語文法の決まりについて理解を深める。 ａ．語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ｂ．（読）語り伝えられた背景事情について理解を深める。 ｂ．（書）古典特有の表現に注意して展開や内容を的確に捉える。 ｃ．（作品を読み比べ、共通点や相違点などを積極的に見つけ、まとめようとしている。	中テスト	中テスト 学習課題	問題演習 振り返りシート

４　学習の活動

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間
・書くこと　…　（　３５　）時間
・読むこと　…　（　２５　）時間